

# 資源循環貢献活動

衣服・学生服・未使用文房具

## みんなでつなぐ！ワクワク循環リレー

～地域の循環を活かすセカンドハンドコミュニティ～



セカンドハンド  
コミュニティ



特定非営利活動法人  
学生服リユース協会



学生服リユースShop  
さくらや

商標登録 第5680178号



制服買えないから始まった

2010年創業

全国どこにもなかった  
学生服専門リユースshop



## 学生服の必要性

学校が制服を指定する背景

- ①秩序維持、生徒指導のため
- ②学校への所属意識を高めるため
- ③生徒や保護者の経済的負担を軽減するため



私服登校OKの学校

- ①生徒の自主性や個性を伸ばすため

現場で見える支援がスタート

地域支援活動

制服買えない問題解消のために→

ひろげよう、支援の輪

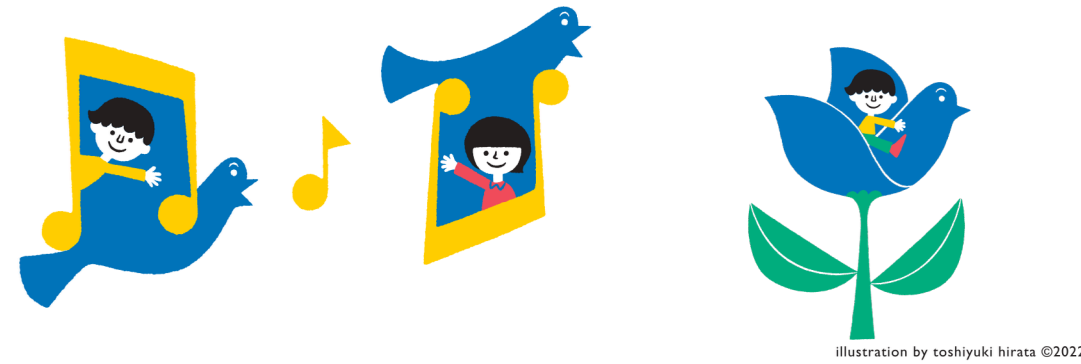


illustration by toshiyuki hirata ©2022

他にも  
こんな参加方法があります！

店舗で募金活動を実施



(株)イトーヨーカ堂は国内のGMS（総合スーパー）で初めて全店舗（124店舗）の会計レジに募金箱を設置（2016年より開始、例年3月～5月に実施）。



2021年から「セブンマイルプログラム」の寄付メニューに子どもの未来応援基金を新設。募金箱を設置する期間中、マイルで寄付できるようになりました。



未来を担う子どもたちにたくさんの笑顔があふれるよう、お菓子の販売などを通じて、周知に努めています。

(株)オランダ家は2018年より約40店舗に募金箱を設置。

情報発信



(株)リクルートは、住宅情報誌「都心に住む by SUUMO」に、子どもの未来応援国民運動のカラー見開き告知を掲載。



日本生命保険相互会社は、チラシを作成し、営業職員のネットワークを通じて広報活動を実施。



会社や仲間が  
子どもたちをサポートする  
チャリティイベント

読み終えた本や未使用のはがきや切手、着なくなった子ども服や学生服など、自宅で不用になった商品を会社や仲間を集めて、提携事業者に提供すると、その買い取り額が子どもの未来応援基金に寄付される仕組みです。



不用品で  
子どもたちを  
サポートする



夢を、貧困につぶさせない。  
子供の未来応援国民運動







## 集まれば集まるほど・・・新たな課題

### 廃棄問題

世界中のファッション産業で発生するごみは約9,200万トン～  
ポリエステルは約5,200万トンにも・・・  
回収した学生服などのポリエステルを  
もう一度ポリエステルの樹脂に再生する  
ブリングマテリアルを使用したエコバックも販売できることに。

ブリングと = JPLAN

繊維・服由来原料をケミカルリサイクルし、  
石油由来と同等品質の再生ポリエステルの樹脂を製造する企業になります。

Recycling Technology - BRINGより



学校と連携し  
生徒と一緒に  
環境問題に  
取り組む



# 学生服のデザイン変更が生む困難と無駄

800

デザイン変更による経済的な負担の増加  
制服廃棄による環境負荷

600

400

200

0

2018年

2019年

2020年

2021年

2022年

2023年

2024年

162

155

272

234

432

748

713

2025年春の価格もさらに値上がりラッシュ！！





セカンドハンド  
コミュニティ

## 資源循環コミュニティ

回収した  
衣服制服は  
企業や自治体と  
連携し

リユース  
リサイクル  
アップサイクル



0円服の交換会



REランドセル無料譲渡会（藤沢市役所）



環境ワークショップ



仕訳作業、刺繍取り、洗濯など地域の高齢者や障がい者就労支援施設のお仕事につながります。





# next idea



回収袋の提案

制服を選択制導入へ

ボランティア育成

新カジュアルフォーマル





セカンド  
コミュニティ

# 資源を循環させ 地域で支え合う 持続可能な共生社会へと つながる

